## 野村羊子は、持続可能な社会の構想を提案します。

三鷹市では今、市民のニーズは数限りなくありますが、多くが満たされていない状況です。 社会保障費(福祉・医療・保険)が年々大きくなって財政を圧迫していると言われ、

予算が抑制されています。本当にそうでしょうか。

三鷹市は三鷹中央防災公園・元気創造プラザに250億円を費やし、 市庁舎等の建て替えに200億円を予定しています。 大手土建会社に単発的に支払ってしまうと建設費や雇用は市外に流れて しまうことになります。

市の予算やリソースを、施設運営費や人件費に回していくことで持続可能な経済循環が生まれます。 社会システムそのものを変えていくことが必要です。





## 持続可能で循環型の社会って?

